

令和7年度 学校だより

令和8年1月22日発行

若草もゆる

【学校経営の基本方針】

生徒の『よさ』を認め、発揮し、自己肯定感を育む



第39号

南城市立佐敷中学校

掲げた公約の実現を共に

～本校生徒会の伝統を引き継ぎ、さらに伸びゆく生徒会を目指して～

昨日、1月21日(水)朝活の時間に、体育館において「令和7年度生徒会役員任命式・引継式」を開催しました。役員任命式では校長先生から、令和8年度の新・生徒会役員10名に任命証が手渡されました。

引継式では、令和7年度の旧・生徒会役員を代表して、旧生徒会長からこれまでの生徒会活動に対するお礼と、新・生徒会役員に激励の言葉が語られました。また、新・生徒会役員を代表して新・生徒会長から、旧・生徒会役員の皆さんへの感謝と、新・生徒会長としての抱負を述べてもらいました。「佐中 生徒会」のバトンを引き継いだ新・生徒会役員の皆さんには、全校生徒と共に、掲げた公約の達成と、生徒会の活性化を目指して取り組んでいきましょう。



この1年間、さまざまな場面で支えてくださった全校生徒の皆さんに、心から感謝しています。本当にありがとうございました。生徒会長に選ばれた時は、責任の重さに不安を感じることもありました。しかし、「全校生徒で作り上げる佐敷中学校にしたい」という思いと、新しい生徒会で挑戦していくという気持ちを胸に活動してきました。「ハイサイ佐敷」では、生徒会が中心となり全校生徒の皆さんからアンケートで意見を集め、それをもとに企画を考え、職員会議で企画案発表を行いました。準備の大変さや当日の暑さもありましたが、それを忘れるほど、みんなの笑顔と熱気にあふれた行事になったと思います。また、校長先生と生徒会でランチミーティングを行ったり、市役所の職員の方と無料塾の計画をするための意見交換をするなど、地域を巻き込んだ活動にも挑戦してきました。こうした活動を通して、自分たちで考え、意見を出し合い、時には悩みながらも、最後までやり抜く生徒会へと成長することができました。私は、このメンバーと一緒に活動できたことを心から誇りに思っています。生徒会メンバーの皆さん、1年間本当にお疲れ様でした。そして、私を生徒会長として支えてくれて、本当にありがとうございました。時期生徒会は、自分たちの理想の佐敷中学校を思い描きながら、これまでの伝統を大切にし、新たな一步を踏み出していくことだと思います。どうかその力を信じ、仲間とともに前に進んでください。時期生徒会の皆さんの活躍を、そして佐敷中学校のさらなる成長を、心から願っています。

令和7年度 旧生徒会長



今日で旧生徒会役員から、新・生徒会役員へとバトンが引き継がれます。旧生徒会役員の皆さん、卒業式の準備から始まり、起任式、入学式、リーダー研修や生徒会入会式、生徒総会、選手激励会、「HAISAI 佐敷」などの諸活動が充実した一年間を本当にありがとうございました。

先輩達はいつも私たちよりも先に行動し、何に対してもアイディア豊富で学ぶことが多かったです。私は、生徒会執行部として二年目の活動になります。前年度は、先輩や先生の指示で動くことが多く、部活動との両立に悩んだ時期もありました。でも生徒会執行部として活動を続けていく中で、「学校」という場所は、時には壁にぶつかったり悩んだりすることもあると感じました。

だからこそ、皆さんの学校生活が充実し、楽しいを創り出す場として活動していくみたいです。先輩達がこれまで築き上げてきた生徒会の活動をさらに活発にしていくためには、372名の一人ひとりの力が必要です。

「Let's enjoy together」の生徒会テーマをみんなで達成していきましょう。最後になりますが、旧生徒会役員のみなさん、本当にありがとうございました。そして、生徒の皆さん、これからも生徒会をよろしくお願ひします。

令和8年度 新・生徒会長

本校3年生がバスケ県代表メンバーとして大活躍しました！！

今年1月初旬、東京都の「京王アリーナ TOKYO」を会場に開催された「第6回全国 U-15選手権(バスケットボール大会)」に、本校3年生の嶺井さんが、沖縄県男子代表メンバーとして出場し、強豪チームを相手にひるむことなく大活躍しました。選手権出場後、嶺井さん自ら校長室を訪ね、校長先生に選手権に出場した感想や今後の進路などを語ってくれました。県代表としてのプレッシャーは相当なものがあったと思いますが、この経験をこれからも活かしてください。

